

「測量・地理空間情報イノベーション大会2026」のご案内

当協会の公益事業の一環として、測量・地理空間情報に関する技術とそれを利用した新事業の展開、さらには人材育成や教育研修など、当該分野の技術革新に資する幅広い議論と情報発信の場として「測量・地理空間情報イノベーション大会2026」を開催します。

今年是对面(6月30日(火)～7月1日(水))とオンデマンド配信(7月21日(火)～8月18日(火))で開催を予定しております。対面開催では、東京会場のプログラムを協会支部のサテライト会場にも同時配信を予定しています。詳細は決定次第、当協会ホームページで発表いたします。なお、例年同様測量系CPDポイント対象となります。

- 【主催】 公益社団法人日本測量協会(日本学術会議協力学術研究団体)
【共催】 スペシャリストの会(空間情報総括監理技術者の会：SPの会)
ジオメトリストの会(地理空間情報専門技術者の会：GMの会)
【後援】 国土交通省国土地理院
【日時・場所】

対面開催

日時 2026年6月30日(火)～7月1日(水)
場所 東京大学伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール(東京都文京区本郷7-3-1)
サテライト会場 札幌・仙台・金沢・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・那覇

オンデマンド 配信

日時 2026年7月21日(火)～8月18日(火)
場所 特設サイト

プログラム概要

対面開催(東京+サテライト会場)とオンデマンド(録画)配信をします。
なお、東京会場で行われるポスター展示の出展者やポスターも公開します。

資料集について

対面開催においては当協会会員の方は無料、一般の方は1,000円(税込)で提供いたします。
また、対面開催以外での資料集の購入については、当協会会員の方は1,000円(税込)、一般の方は2,000円(税込)(送料込)で販売いたします。なお、お支払方法は振込(手数料自己負担)となります。

受講証明書発行について

	受講証明書の取得方法
A. 対面開催	来場申込後にメールにてお送りする受講票に、対面会場にて来場受付印が押印された受講票が受講証明書となります。
B. オンデマンド配信	特設webサイト内でダウンロードした申請書(エクセルファイル)に「動画内にテロップで表示される問題に対する回答+100字以上の技術者としての意見・感想」を入力したものを運営事務局へ提出と、アンケートの回答を行っていただきます。 内容に不備がなければ受講証明書をPDFで発行します。 受講証明書発行申請受付期間：2026年7月21日(火)～8月18日(火)23:59

A. 対 面 開 催

6月30日(火)

(敬称略)

時間帯	ホール	ギャラリー 1	CPD ポイント
10:00 └ 10:20	主催者挨拶・後援者挨拶		
10:20 └ 12:45	①技術動向最前線 準天頂衛星システム「みちびき」の最新動向 内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 佐藤 雄大 世界最高精度のGNSS軌道推定を目指して ～IGS解析センターJGXの取組～ 国土地理院 阿部 聡	ホール中継	2
12:45 └ 14:00	お昼休み		
14:00 └ 15:00	②特別講演 研修・OJTに依存しない！若手を即戦力に 育てる新時代の技術伝承 株式会社 Ldcube 中島 豪	ホール中継	
15:15 └ 17:00	③測量業界のための我が社の人材育成 未来を紡ぐ人財育成 アジア航測株式会社 塚田 真之・岡田 紗矢香 我が社に求められる人材育成の取り組み 扇精光コンサルティング株式会社 濱本 将理・平山 正志 測量の未来を支える人づくりー当社における人 材育成と新人研修の実践 株式会社 ナカノアイシステム 植木 博文 スペシャリストの会 人材育成懇談会報告 株式会社 エネクト 花上 康一	④地理空間情報×AIで何ができる？ ～明日からの活用ヒント～(ソクジョの会) 国会 国際航業株式会社 趙 麗嫻 ソクジョの会趣旨説明 エアロトヨタ株式会社 多賀 まなみ 防災DX・AI防災と地理空間情報の重要性 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 臼田 裕一郎 橋梁点検業務におけるAI活用の実践 株式会社 ふたば 渡辺 夏久 生成AIを利用したGIS処理スクリプト作成 株式会社 パスコ 井上 明 生成AI×python開発 中日本航空株式会社 星野 慎司 まとめ 株式会社 パスコ 二木 あさ子	3

6月30日・7月1日 東京会場 多目的ホール

ポスター展示

月刊『測量』展示

6月30日 17:20～19:00 東京・大阪会場

懇親会

7月1日(水)

(敬称略)

時間帯	ホール	ギャラリー1	CPD ポイント
10:00 ～ 12:30	⑤「三次元計測コンサルタントへの道」 ～3Dガウシアンスブラッキング(3DGS) は測量を変えるのか～(GMの会) 司会 エアロトヨタ株式会社 今井 友桂子 趣旨説明 国際航業株式会社 小川 忠利 3Dガウシアンスブラッキング(3DGS)の基礎理論 と最新動向ー測量分野への応用と可能性ー (仮) 日本大学 李 勇鶴 (仮)3DGSの撮影生成実例と様々な分野での活 用について 株式会社 exAgent 中山 智博 パネルディスカッション モデレータ ESRIジャパン株式会社 日當 卓也 パネリスト 日本大学 李 勇鶴 パネリスト 株式会社 exAgent 中山 智博 パネリスト 株式会社 ホロラボ 藤原 龍 パネリスト アジア航測株式会社 下川 光治 閉会挨拶 アジア航測株式会社 山崎 廣二	⑥衛星リモートセンシングシンポジウム 2026『衛星データ×AI』が拓く測量の未 来～技術の黎明期から、社会実装へ～(日 本写真測量学会) 開会のご挨拶 一般社団法人 日本写真測量学会 未定 衛星データ×AI技術の現在地 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 神山 徹 衛星とAIが描く、次世代の電子国土基本図 国土地理院 小林 大介 建物検知AIによる地図更新業務の効率化ー衛 星データ×AIの社会実装 株式会社 スペースシフト 竹内 勇人 衛星データとAIが切り拓く行政業務の効率化 株式会社 パスコ 荻原 佳祐	2
12:30 ～ 14:00	お昼休み		
14:00 ～ 15:50	⑦点群データ計測関連 スマートフォンを用いた三次元測量の現状～ RTKなど～ 国際航業株式会社 村木 広和 3次元データ計測における技術動向と今後の取 り組み 株式会社 Survey Life 鵜飼 尚弘	⑧未来を拓くつながりーSPの会が語るこ れからの地理空間情報(SPの会) 開会挨拶 スペーシャリストの会 早川 和夫 SP会20年の歩み スペーシャリストの会 瀬戸島 政博 パネルディスカッション ファシリテーター 株式会社 荒谷建設コンサルタント 越智 貴政 パネリスト 株式会社 パスコ 近藤 弘崇 パネリスト エアロトヨタ株式会社 横田 宏行 パネリスト パシフィックコンサルタンツ株式会社 西田 恭兵 パネリスト 株式会社 フジヤマ 平野 友紀 パネリスト 日本海航測株式会社 横井 勇 クロージング 未定	2
15:50 ～ 16:00	閉会挨拶	ホール中継	

B. オンデマンド配信

7月21日(火)～8月18日(火)公開予定

(敬称略)

プログラム	CPD ポイント
⑨周辺分野の測量 ダム堆砂測量における河川測量 株式会社 みすず総合コンサルタント 高藤 亨仁 街開発を支える「用地測量」の現状と役割～安心・安全なまちづくりを円滑に進めるために～ 国際航業株式会社 熊谷 孝之 CIMで変わる路線測量 ―3次元モデルを活用した道路計画に向けて― 技研コンサル株式会社 角田 健治	2
⑩新たな分野における利活用 空間情報の価値を知ろう！知ってもらおう！ 株式会社 テイコク 早川 和夫 赤色立体地図が切り拓く、文化・自然の新たな価値創出～城探しアプリ「城ドコ」のご紹介～ アジア航測株式会社 鈴木 太郎 水中残存遺構におけるROVを活用した記録保存調査とその課題―矢作川明治用水旧頭首工関連遺構調査から― 株式会社 パスコ 田中 美穂 農業・森林分野における空間情報の活用 静岡県土地改良事業団体連合会(水土里ネット静岡) 前田 修 当社が手掛ける地理空間情報の価値と課題 株式会社 センリン 村山 貴裕	2
⑪日本測量協会 デジタルデータを用いた基準点測量成果検定の導入 公益社団法人 日本測量協会 栗田 美空 認定資格制度と講習会の活用 公益社団法人 日本測量協会 小川 拓己	1
⑫ベンダーフォーラム(募集中) ハイブリッド航空センサー「CountryMapper」の導入効果 アジア航測株式会社 田崎 弘太郎 高速×高精度×高色彩ComNav LS600の全方位性能を体感 ジオサーフ株式会社 福井 雄大 兵庫発、全国へ―地方企業が挑む地理空間DXの最前線 伸栄開発株式会社 印藤 波瑠 (仮)3D都市モデル自動作成・自動更新システムの開発及び実証―3D都市モデルの価値向上とデータカバレッジ拡大に向けて― 株式会社 リアルグローブ 篠田 正博 RIEGL MMS, TLSによるLiDAR移動体計測最前線 リーグルジャパン株式会社 佐々木 公一	視聴会社数 5社以上： 1ポイント 全社： 2ポイント (予定)

※対面開催で行われたホール、ギャラリー1の講演等はオンデマンド(録画)配信も行います。

受講証明書申請時の注意点

- ①測量系CPDポイント学習プログラムです。取得できる測量系CPDポイントは、いかに数多くの講演を視聴されても対面・オンデマンド配信分を合わせても最大9ポイントです。
- ②同じプログラムを複数回視聴して申請において重複したプログラムの申請があった場合は、重複は認めず1視聴のみとカウントします。
- ③対面開催参加分の申請には、来場受付印が押印された受講票が受講証明書となります。
- ④オンデマンド配信分の申請には視聴したことを確認するため、特設webサイトからダウンロードできる申請書(エクセル)の提出が必要です。
 申請書には
 ・視聴した各講演動画ごとに設定されている問題に対する回答
 ・100文字以上の『技術者としての意見・感想』の記入
 ・アンケートの回答
 が必要となります。
 なお、誤った回答や『技術者としての意見・感想』が指定文字数に満たない場合は受講証明書は発行できません。
 入力した申請書(エクセル)は特設サイト内「CPDポイント申請フォーム」にアップロードいただきます。
 詳しくは特設サイト内のご案内いたします。
- ⑤オンデマンド配信分の受講証明書発行申請は8月18日(火)までとし、それ以降の申請は受け付けられません。

その他

- ・プログラム・受講証明書申請方法については今後、変更する場合があります。
- ・オンデマンド配信分の視聴はご自身のパソコンやタブレットなどから接続していただきます。
- ・測量系CPD協会への学習履歴(ポイント)登録は、ご自身でご登録をお願い致します。